

令和8年度 松江東高等学校スクールポリシー

1 育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

- ・大きな志を持ち、自分らしいライフデザインの実現を目指す生徒
- ・持続可能な社会を創造する「地域共創人」

※持続可能な社会の創造をめざし、地域のために行動・実践し、地域と共に未来を描くことを通して、地域貢献意欲を高め、確かな学力のもと、志をもって自分の未来を描き、切り拓きながら未来に向かって挑戦していく生徒

2 東高生が身につける力を育てる学び(カリキュラムポリシー)

人とつながって生きる力を育てる学び	自己の未来を切り拓いていく力を育てる学び	地域社会の「今」と「未来」に関わる力を育てる学び
～さまざまな人と協働する基礎力を育てる～ 多様な人とつながる力を育てる教育活動 <自他の大切さを認めあう> ○すべての教育活動を通じて、生徒の人権感覚を高め、自他の大切さが認められている環境づくりを進める <互いに支え合い、高め合う> ○日々の授業や部活動、生徒会活動や校外活動等を通じて、互いに認め合い、高め合う集団づくりの取組を進める	～学びへの挑戦を支える～ 生徒一人ひとりの学びへの好奇心とチャレンジ精神を引き出す授業づくり <楽しみながら学ぶ> ○基礎的・基本的な知識の確実な習得を促す ○島根大学と連携した授業プログラムなど、生徒自身が意欲を高め、主体的に学びに挑戦する授業を展開する <深く学ぶ> ○教科における、生徒の「なぜ」「どうして」を大切に<u>した学び</u>を通して、深く考える力を伸ばす	～「未来」につながる「出会い」を創る～ 生徒の人生の「ロールモデル」としての魅力ある「大人」との出会いの創出 <自分の今と将来を考える> ○様々な大人との出会いを通して、自分の生き方やあり方を考える場をつくる <地域の今と将来を考える> ○島根大学、地域の企業・団体と連携した魅力ある地域探究プログラムで、よりよい地域の創造しようとする意欲を育み、「実践力」をのばす

自立への道程

小さな挑戦、小さな気遣い、大きな志

学びの土壌となる教育環境を提供するとともに、自立と自己実現を達成するための確かな学力を育成します。

学力＝「学んだ力」＋「学ぶ力」＋「学ぼうとする力」

<学びの土壌となる教育環境とは>

- ・活躍の場がある環境
- ・居場所がある環境
- ・安心・安全な学びの環境

<確かな学力を育成するために>

- ・授業の質の充実
- ・家庭学習の充実
- ・探究学習の充実

3 求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

自分の持つ可能性を信じ、様々な活動に意欲的に挑戦できる生徒